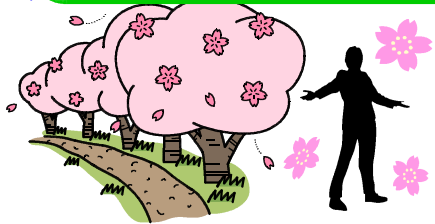




日章学園九州国際高等学校校長便り 卯月
建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す
学園スローガン： **心を一つに**
学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。
学園創立70周年 令和2年（2020年）4月10日（金）校長 屋田伸仁



闘志いだきて



4月8日に始業式がありました。そこで、校長あいさつをしました。現在、日本だけでなく、世界中のテレビや新聞は、毎日朝から晩まで新型コロナウイルス関連のニュースでいっぱいです。皆さんも、不安と緊張感、ストレスも感じていると思います。しかし、自分の命を守る、人の命を大切にすることを一番に考えて、行動しましょう。学校生活ではまず**3つの密**を避けてください。



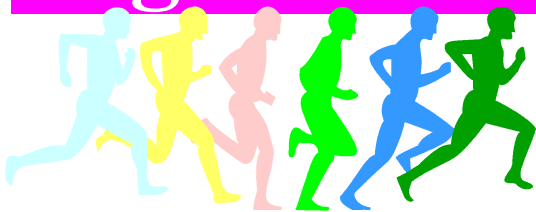
①換気の悪い密閉空間 ②多数が集まる密集場所 ③間近で会話や発声をする密接場面 です。そして、マスク着用、手洗い消毒、できるだけ

人と2m以上離れることを心がけてください。また、土、日も不要不急の外出は避け、自宅で過ごしましょう。

それでも、気持ちが暗い方面に傾きがちです。こういうときは、あえて、前向きなプラス思考を心がけることが大切です。ここで、元氣や勇気をもたらえる俳句を一つ紹介します。春の俳句です。作者は高浜虚子です。「春風や 闘志いだきて 丘に立つ」春風が吹く中、丘の上に立って、これからがんばっていこう、という強い心が心の底からわきあがってくるような歌です。決意表明の歌ですね。春風を逆境と捉えれば、コロナウイルスになぞらえてもいいでしょう。コロナウイルスに負けないで、みんなでがんばりましょう。



A good start is half the race.



新年度のスタートの日なので、もうひとつお話をします。「A good start is half the race.」という英語のことわざがあります。「よいスタートは半分レースが終わったと同じだ。」つまり、「始めが大事だ。」ということです。西洋人の発想は、スタートに全力集中です。ゆっくり始めよう

か、ボチボチやろうかでは、負けてしまいます。スタートダッシュです。計画を早く立て、早く取りかかれば、半分成功です。ぜひ、このことわざを役立ててみましょう。今日学校が終わって、自分の勉強部屋でこれからの自宅学習プランをさっそく立ててみてください。そのとき、私から、ひとつ提案があります。コロナウイルス対策で、外にも出られない、人と交わることもよくない、それで、部屋でじっくり勉強したいが、何がいいか。資格検定試験の勉強を勧めます。本校は、特に英検、漢検、中検の資格取得に取り組んでいます。就職、進学にも役立ちます。今のこの時期だから、時間をかけて、集中してやれます。ちなみに、私は、今年は中国語検定に挑戦したいと思います。決意した日がスタートラインに立つ日。自分自身と切磋琢磨してゴールを目指します。果たして無事にゴールできるか！？最後に、「始めが大事」を拳々服膺してほしいのでことわざ2つ追加します。



Well begun is half done.



A good beginning makes a good ending.